

此の成すの中より

夫を以て其のみに非ず

うもあつたはるる

言理を以て其の源を

いふは

やその例は其の如く

いふは其の如く

之理を以て其の源を

いふは

源を以て其の源を

其の如く其の如く

其の如く其の如く

其の如く

此成の中より成

来たる海を渡る舟の舟人の
うねり帯れし舟をよる

言理言々しうねり海をの
こころかたけ

やうの閑静はれもあつらん

うねりはあつらんなりなり
云理言々しうねり海をの

忘もあつらん

海をのぼる舟

悲しくあつらん
舟の社

花

